

一人暮らしの学生に食の支援を! ほっかいどう若者応援プロジェクト始動!



安心して学び、生活できる環境を

コロナ禍で生活に困窮する若者・大学生を支援するため、連合北海道などをつくる「ほっかいどう若者応援プロジェクト」が始まりました。

第1弾として、2月9日～10日に北海道大学で、支援食糧を配布しました。食料はJA北海道から道産米を購入したほか、大学生協にて調達しました。また、道内企業から提供や寄付として支援されたものです。併せて、生活全般・バイト雇用関係などに関する相談先情報をもとめた

支えよう地域の力で コロナ禍で困窮する 若者・学生を応援します!

冊子「働くみんなにスターBOOK」を配布しました。

事前に募集開始したところ、すぐに定員の千人に達しました。その反響は大きく、アンケート結果に見る学生の困窮、経済的な逼迫は想像以上に厳しく、バイト先の休業・時短のため、シフトが減り収入が激減したことは死活問題となつていきます。

以降も大学生協のある道内の13大学にて配布を予定、今後必要な支援の輪を広げていきます。



毎年の協力に感謝

2月6日、札幌地区連合青年委員会は、札幌市内8か所にて高齢者のお宅を除雪する「除雪ボランティア」を実施しました。この「除雪ボランティア」は札幌市社会福祉協議会と連携し、20年以上継続してきた取り組みです。

暖冬の影響で年々減る雪、降れば記録的な突如のドカ雪ですが、参加した11組織70名は元気に作業を展開し、地域の高齢者の皆さんに感謝の言葉



地域に連合運動をアピール

をいただきました。担当した地域では前日までに溶けた雪が凍り、みぞれ混じりの天候に苦勞もありましたが、訪問宅の希望に丁寧に応えることができ、参加者もケガなく無事に作業を終えることができました。参加いただいた青年組合員の皆さん、そして主旨に賛同して協力いただいた多くの組織の皆さんありがとうございました。

札幌地区連合青年委員会 除雪ボランティアを実施 2/6



初めてのWeb開催、春闘勝利に向け団結カンパニー!

連合石狩地協・春闘実行委員会は、1月27日、札幌市内で2021年春季生活闘争石狩地域討論集会を開催しました。冒頭、連合石狩地協野宮会長は、「急遽Web開催としたが多くの中間の参加に感謝する。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、困窮する学生を支援するために『ほっかいどう若者応援プロジェクト』の立ち上げ準備を進めているので、ご理解とご協力をお願いしたい。コロナ禍の厳しい状況の中でも、それぞれの役割で懸命に働いている方々の生活向上が、雇用・経済の改善に繋がるとの思いで取り組みを進めたい。各構成組織、連合石狩地協の連携で、当たり前の生活を取り戻すために、春闘に勝利しよう」と檄を飛ばしました。

連合本部大久保労働条件局長と連合北海道山田組織労働局長は、連合白書を中心に本春闘の方針と課題について説明しました。連合石狩地協方針は光崎副事務局長が提案し、連合に結集する仲間が職場と地域の核となり、働く者・生活者の希望と安心を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために「底上げ」「底支え」「格差是正」と「すべての働く者の立場にたった働き方」「すべての働く者の雇用と生活の安定」の実現に向け、地域総合生活改善闘争を力強く展開しようと呼びかけました。

本集会には会場参加・Web参加併せて44名が参加し、野宮会長の団結カンパニー三唱で、2021春闘勝利を誓いました!

2021 連合石狩地協に結集し、春闘を闘い抜こう! 春季生活闘争 石狩地域討論集会を開催

連合北海道札幌地区連合会ホームページ



HPがリニューアル!
スマホ対応になりました。

QRコードで速報をチェック!

<http://hokkaido.jtuc-rengo.jp/spk-chiku/>



札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル2階
編集発行人 野宮 佳則 ☎210-0505
2021年 3月 5日 428号
連合北海道札幌地区連合会